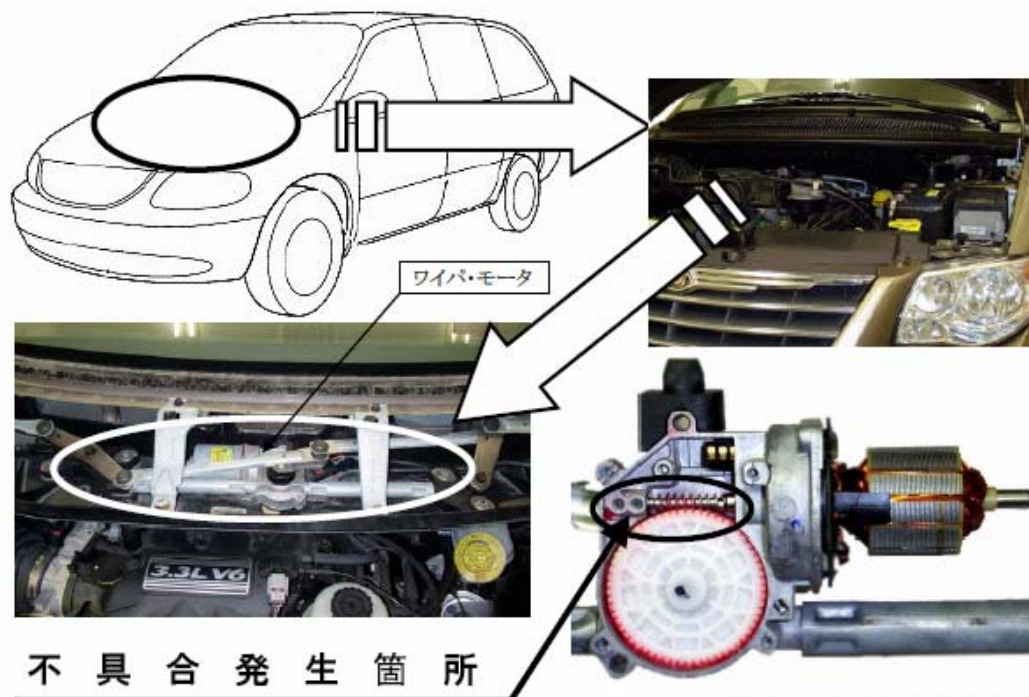


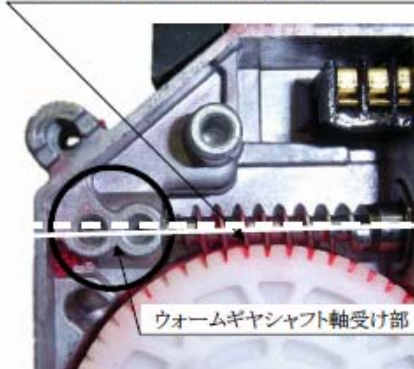
改善箇所説明図



不具合発生箇所

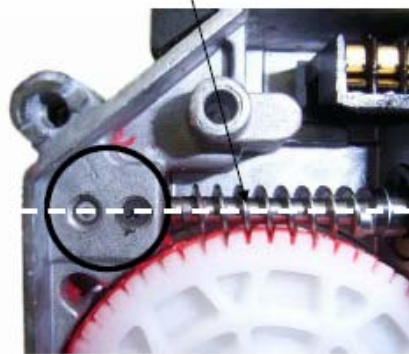
改善前

シャフト受けの位置が若干ずれていることにより、シャフトの歯車への当たりが強い。



改善後

ウォームギヤシャフト



ワイパを作動させるウォームギヤシャフトの軸受部の加工が不適切なため、軸受け部とモータのセンターベアリングがずれ、ウォームギヤが傾いて取り付けられているものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、シャフトに過大な負荷が発生し、最悪の場合、当該シャフトが破損し、ワイパが作動しなくなるおそれがある。

改善の内容

全車両、ワイパ・モータを点検し、対象となるワイパ・モータは対策品と交換する。

識別 : 右ワイパ・アーム取り付けナット部に黄色ペイントを塗布する。